

☆なかよしさん☆

ねらい

・友だちと同じ空間で遊ぶことを楽しむ。・友だちに関心を持ち、関わることを喜ぶ。

作成日:令和4年1月31日

対象児:0歳児みにばら組

作成者:喜多瑞穂



振り返り

友だちの様子が気になったり、同じ遊びをしたがったり、名前を呼んだり、お友だちと言う存在に興味を持ってきました。「ちょうだい」「どうぞ」のやり取りも少しずつできるようになってきて、そのやり取りを楽しんでいる姿に成長を感じます。

戸外遊びへ行く時に「ててつなごうね」と声をかけると、保育者よりも子ども同士でつなぐ方が嬉しいようで、「○○ちゃん」と呼びながら仲良く手を繋いで園庭まで行っています。もちろん相手がつなぎたい気分でない時もあり、「いや!」と避けられてしまうことも…そんな時は、なるべく笑顔で声掛けをしてスッと気持ちを切り替えられるように心掛けています。

保育者の真似をして口元をそっとスタイで拭いてあげたり、水筒の蓋を開けてあげたりなど高月齢児が低月齢児のお世話をする姿も見られるようになりました。これからも子ども同士ならではの関わりを大事にしていきたいと思っています。(健康な心と体、協同性、道徳性・規範意識の芽生え)